令和6年第3回 次期総合計画等策定委員会

令和6年11月15日(金)
市役所3F 庁議室

1. 今後のスケジュールについて..... 資料1

2. 策定に係る意見聴取等の状況について

(1) 第4回定例会での協議会報告について(協議事項) 資料2

[参考資料]

- 各種アンケート結果..... 参考資料1
- 学識ヒアリング結果..... 参考資料2
- 基礎調査結果..... 参考資料3

(いずれも作成中の未定稿資料)

3. 次期総計・創発プランの構成について

(1) 総計・創発プランの構成について(協議事項) 資料3

その他

前回のふりかえり

1. アンケートの実施について

アンケートについては、市民（無作為）、LINE、事業者、小中学生、桃大生の5種類とし、対象者に応じたアンケート項目とする。

<主な意見>

- (1) 各課で実施したアンケートについても有効活用すべき。
→ 各課照会を行い、計画策定に係るアンケートの提供を受けた。活用を検討する。

2. 調査報告書の構成案について

策定支援事業者による調査報告書について、調査項目（目次）とレイアウトの案を提示した。

<主な意見>

資料に掲載する項目は、市の現状をよく分析できるような調査資料となるようにしていきたい。

3. 学識ヒアリングについて

策定にあたり意見を聴取する有識者 10 名の案を提示し、9 月からヒアリングを実施していく旨を報告した。

<主な意見>

学識ヒアリングを行うにあたっては、事務局がしっかりと策定方針を理解したうえで、それを学識に説明したうえで、市として注力していきたい課題を示すことが大切。

4. 職員WGについて

市の将来都市像を決めるにあたって、若手職員の意見も取り入れていくため、職員WGを実施することを報告した。

<主な意見>

全2回ということだが、計画策定への機運が高まってきた状態で解散になってしまう懸念があり、やや少なく感じる。日程的にも仕方がないのかもしれないが、その場合は、総合計画のPR動画を作成する段階で、ワーキングメンバーに参画いただく機会を設けてもよいのではないかと。

5. スケジュールについて

令和6年度と令和7年度のスケジュールについて共有した。

<主な意見>

総計審が10月からとなっているが、スケジュールがかなりタイトに見える。骨子案の作成段階から総計審を開始するなど、スケジュールを前倒しすることも方法のひとつとして検討されたい。